

「日本初全盲の弁護士」に学ぶ 困難を乗り越える力

～竹下義樹弁護士講演会～

2022年2月26日(土)

15:00～17:30

場所：福岡県弁護士会館2Fホール

(福岡市中央区六本松4丁目2番5号)

(福岡市営地下鉄「六本松駅」・西鉄バス「六本松(福銀前) / (こんどう美容室)」から徒歩)

参加
無料

ZOOM併用

九州アドボカシーセンター

HP(→)に
記載している
アドレスから
アクセスをお
願います



弁護士になるまでに様々な困難を乗り越え、
弁護士となった後も、前例のない困難な事件
を次々と解決されている竹下弁護士にその原
動力や困難を乗り越えられた秘訣、今、目指
されていることをうかがいます。

講師プロフィール

竹下 義樹弁護士 (京都弁護士会)

1984年弁護士登録。つくし法律事務所所長。日本視覚障害者団体連合会長。司法試験の点字受験を実現し、日本初の全盲の弁護士となる。ホームレスに対する差別的な行政実務の違法を争った「柳園訴訟」で、生活保護廃止処分等の違法性と損害賠償を認める判決を勝ち取る。山口組下部組織の警官誤射殺事件の民事訴訟では、暴力団トップの使用者責任を問い、勝訴判決を獲得。NHK逆転人生「武闘派！日本初全盲弁護士」出演(2019年)。人権課題から企業法務まで幅広い業務を手掛ける。

お問合せ先：NPO法人九州アドボカシーセンター事務局 (窓口 弁護士法人奔流)

電話番号 092-642-8525 メールアドレス advocacy2004@gmail.com

主催

自由法曹団福岡支部・福岡青法協・NPO法人九州アドボカシーセンター